

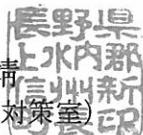
国土交通省  
道企第878号  
19.5.31



発送番号 19信建第133号  
平成19年 4月23日

国土交通省道路局長 殿

長野県  
上水内郡  
信州新町長 中村 靖  
(経済建設課国道対策室)



件名 中期的な計画の作成に当たっての意見の提出について(回答)

このことについて、別紙のとおり送付します

信州新町役場

## ・道路整備中期計画への提言

(道路整備の現状と、整備への期待)

道路整備悪玉論は往々にして、大規模事業をイメージして論じられている向きがあり、結果として全ての道路整備が悪で有るかのように国民にとらわれるのは大変残念に感じています。

「国の強さ・豊かさは、地方と共に在る」と言っても過言でないと考えており、都市と地方をよりスムーズに移動できることが国民の利益に直結している事は紛れも無い事実であります。

団塊の世代の人々が、個々の人生の豊かさを求め、全国各地に目を向けるようになる今後は、現在の情報が飛び交う社会に加え、人が飛び交う社会へと展開していくことが考えられます。そう言つた思いからすると、より便利な道路網が身近にある。このことにより、地域間交流、都市と農村の交流 といった、まさに 人が飛び交うネットワークが確立できるものと考えられ、結果として国民生活の向上が図られるものと考えます。そして、そこに 我々の様な町村の振興のための大きなヒントがあると考えております。

農山村地域の魅力作りは、我々が知恵を絞り、住民を巻き込みながら実施し、交流のための道作りは国が実施する。ここに、これか

らの「国づくり」のポイントがあるのではないか。どうか。

(それぞれの地域における真に必要な道路)

道路は時として「空気みたいな存在」なところがあり、一部改良工事などが実施されると、その時は新鮮さが際立つが、一月も経つとそれは前からそうだった様にさえ受け止められる感があります。

道路の真価が問われるのは、やはり「いざと言う時」になります。

国土交通省においては、各地で発生する大災害発生後、大変迅速に生活道路確保に対応をいただき、国道を生活の基幹道路としております地域住民は大変感謝を申し上げると共に、国土交通省の道路管理体制の強さを垣間見る事ができ、大きな安心感をいただきます。

一度、災害が発生いたしますと、ある程度の対応が施されるまで、道路は当然、通行止めとなり、迂回を余儀なくされる訳であります。

しかし、地方においては、国道を補完すべき道路は、高速道路を除きますと、極力、県道であり、市町村道となるわけです。しかしながら、県道も、市町村道も、主要国道をカバーしきれるほど、道路の能力は決して高く無いのが、実情であります。

いかなる災害発生時においても、基幹となる医療機関、あるいは、

生産・消費の物流拠点を有する、地方中核都市までは、交通が十分確保されることが極めて重要であります。

そこで、こういった安全・安心のための防災道路網の整備に目を向けていただけたらと考えるものであります。

防災道路網をすべて国道整備で行うことなどとても無理であるため、たとえば、防災指定主要県道、防災指定主要町道、といったように国が必要とする道路網を地図上で示し、それと重なる、県道、町道は国で防災道路と指定し、通常の補助事業とは別枠で、高率補助をもって、建設を促進させるとともに、維持工事、除雪等のランニングコストについても一部負担を実施するなどし、道路に於けるライフネットワークの構築を図っていただけたらと考えるものです。

#### (道路管理と住民参加のあり方)

道路整備に対する住民要望は、今でも大変高いものがあり、各種補助施策を導入し道路整備に当ております。

他方、町道では、生コンクリート等の原材料を地域に支給し、住民自らが 打設 敷き均し、コテがけ などの作業を行い、道路整

備を住民自らが進める「みちこせ」なども行われています。これは、「この道路は私たちのもの」と言う、住民意識を育てるには大変有効であり、道路に対する愛着をより高いものにしております。

国土交通省においても、ボランティアサポートプログラム等により配慮をいただいておりまことに大変感謝をしております。

特に前年度は関東整備局管内では初のケースとして、歩道除雪のための小型除雪機の貸与をしていただいたところであります。

自分達が利用する道路は住民自らの手で「歩道への花植え・管理」や、「冬季間の除雪」を行ってもらい、行政は、その活動を広く紹介しながら動機付けを保たせていく。

大変地味で息の長い事業になるのでしょうか、「道路への愛着心を育む」事は、道路建設とともに大変重要な事業であると考えますし、国民意識の中で道路建設を確固たるものとしていくためにも必要な事業と思います。